

## 支部再編に関する会員アンケート：結果の報告

新潟県看護協会 うおぬま支部

2022.12

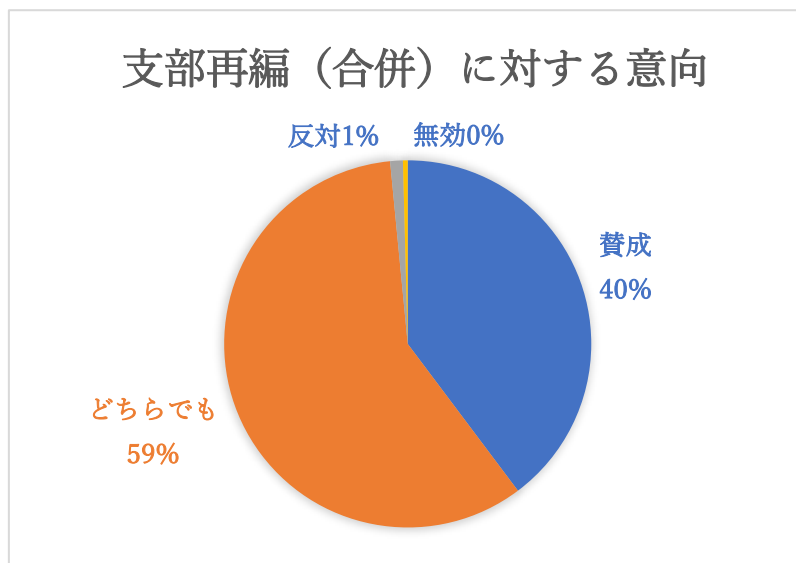
### 経緯と実施状況

令和2年度の県理事会において、十日町支部との統合を進める方針が出され検討事項となっていました。その後は、新型コロナウイルス感染症の流行により支部集会が開催されないなど、支部単位の見直しについて会員に周知し検討する機会がないまま経過していました。

今年度は支部集会を縮小ながらも開催できましたので、その際に支部再編（十日町支部との合併）について検討が求められていることを説明し、その後、支部再編に関する会員アンケートを実施し会員に意向を確認しました。

- 令和4年4月25日現在の個人会員および25施設の会員にアンケートを実施
- 令和4年9月9日発送し、10月3日までの返信を集計

**結果** 配布 887 人に対して回答は 717 人（80.7%）でした。



### 今後は

新潟県看護協会および十日町支部と相談・協議しながら再編を進めていく予定です。支部としては同時に、会員の皆さんが合併後の活動に関して心配なことへの対応を考えていきます。まずは圏域内移動の負担軽減を考え、役員会をオンラインで開催することを検討しています。

また皆さんから頂いたアイデア・意見を参考に、支部活動の活性化に向けた検討をしていきたいと考えています。

## アンケート自由記載内容

### 1. 合併により気がかりなこと

- ・会議もズームになるのか
- ・支部集会やセミナー会場が遠くなると参加しにくい
- ・地域が広がることにより、役員の負担が増すのではないか
- ・移動距離（時間）が増える、冬場の雪道山越えなど移動が大変
- ・メリットとデメリットはあるか、具体的に何が変わるのか
- ・役員の編成や、会議の持ち方など軌道に乗るまでのイメージが付きにくい
- ・規約などの整備、その時の役員の負担が気がかり
- ・十日町では研究会など独自の事業をしていたので継続できるかどうか
- ・広範囲となるため、住民（一般）が参加しにくく少なくなるのでは？
- ・役員会や集合研修を行う場所設定が難しくなると思う
- ・県協会からの補助金が、合併すると1支部になるので少なくなるのでは
- ・支部が広がることで会員同士のつながりが薄くなる
- ・支部内の問題が理解してもらえなくなる
- ・役員会や職能・支部集会など会場が遠くなると参加しづらくなる
- ・役員会議 WEBを利用するなどハード面
- ・いま合併する意味があるのかわからない
- ・エリアが広がり研修会等の出席が減り活動が衰退しそう
- ・活動への関心が低くなり活動しにくくなる
- ・会場が遠くなるが可能性もあるが、行ったことのないところに行くのもいい
- ・総会や職能集会の開催が大きくなったら苦労しそう
- ・助産師の研修は人数が多くて良いが、地域が広くなるとこ困ることがあるのでは
- ・範囲が広がるので集まってのミーティングが心配だが、オンラインもある
- ・人員選出も毎年同じ施設から出ないようにしてほしい。均一な仕事量を
- ・本拠地の設置、移転や開催場所
- ・運営については任せきりになっていた。
- ・人が増えること
- ・支部再編に伴うスムーズな連携が可能か
- ・何が変わるのかわからない為気がかりな事もわからない
- ・話し合いの場を作るのに時間がかかる
- ・予算が平等に分配されず、これまで以上の予算がつかなくなるのでは
- ・合併で諸手続きが分会内で解決できればいいが、不便にならなければいい
- ・合併の理由のメリット、デメリットの説明がない提示してアンケートしてほしい
- ・基幹病院と十日町病院が抱える課題は異なる。交渉相手も財団と県で微妙に違う。  
合併で基幹にあった交渉が進み行くくなるのではないかと

|                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------|
| ・負担が大きくなるのではないか。いろいろ整理してほしい                                     |
| ・地理的に広くなり役員会や研修会の移動が負担になるかもしれない(冬が不便) )                         |
| ・支部再編になって何が変更になるのか知りたい                                          |
| ・役員の引継ぎ 円滑に継続するには役員の任期は複数年が望ましいが負担増                             |
| ・会場や回数で負担が増えないと良い 参加者が減る可能性もある                                  |
| ・オンラインの活用で参加しやすくなると思う                                           |
| ・事務作業の増加                                                        |
| ・地域住民の生活圏域が重なっていないと考える。住民を対象とする催事を行う際に内容や開催する場所、対象者の選択に困らないか心配。 |
| <b>2. 支部活動の活性化に向けたアイデア・意見について</b>                               |
| ・十日町や魚沼（この土地を生かした）でしか呼べない講師の講演                                  |
| ・体験型学習会等体を動かせるとよい                                               |
| ・企業所属のため参加しづらい。潜在看護師でも登録しているが参加しやすい会を作ってほしい。                    |
| ・ZOOMでの参加を検討。                                                   |
| ・合併するとなると地区ごとの開催も考えたほうが参加率も上がるのでは？                              |
| ・時間外で参加をやめ、勤務内の活動にすること                                          |
| ・合同で交流できるとよい                                                    |
| ・会員が増えることで活性化できるとよい、意見交換が活発になる                                  |
| ・新人交流会だけでなく、ベテラン、プラチナナース交流会もよいのでは                               |
| ・新人交流会などおぬまの会員同士交流できる雰囲気が出来つつあると思う                              |
| ・お互いの施設訪問など、コロナが収束したら顔が見える関係作りができるとよい                           |
| ・各施設の紹介などしつつ、交流会ができるとよいと思う                                      |
| ・普段の生活にあったような、美容・食育・年金・ライフプランでもよいのでは？                           |
| ・十日町には聾協会があるので、聾者から医療機関を受診時に困ること、要望、また医療者側の対応工夫など               |
| ・病院で使える手話講座                                                     |
| ・看護部が元気になれる活動（漫才で笑う。ヨガ教室）                                       |
| ・何をしているのか情報発信をしてほしい、直接声掛けなどがあると参加しやすいかもしれない                     |
| ・講演会、研修会がたくさんあれば                                                |
| ・研修はzoomを活用する、〇〇についての書き込みが自由にできるライン的な活動                         |
| ・報酬を増やす                                                         |
| ・コロナの現状が改善しないと活動の活性化は考えにくい                                      |
| ・支部活動内容が伝わりにくい                                                  |
| ・zoomは鳴れていないのでしっくりこない                                           |
| ・ホスピスや地域での看取りなどの活動をしている人の講演会                                    |
| ・社会情勢に合わせた研修をタイムリーに開催                                           |

|                                                                                 |
|---------------------------------------------------------------------------------|
| ・旧支部単位で下部組織を作り、当番制にして総会や研修会を支部単位で計画する                                           |
| ・1年に2回ほど、紙面でよいので最近思うことなどアンケートにし支部の代表者にあづけたい                                     |
| ・看護、保健師、助産師だけがそれぞれまともでも面白くないし、世界が広がらない。<br>SNS活用で広い視野での活動                       |
| ・地域のイベントに何らかの形で参加出来たらよいと思う、看護師のアピールにもなるから                                       |
| ・支部の活動がよく見えない。活動をアピールしてほしい                                                      |
| ・リフレッシュできるような活動を取り入れる（ヨガや体を使ったゲームなど）                                            |
| ・他の施設の助産師との交流、情報交換の場があるといい                                                      |
| ・産後のメンタルヘルスケア、産後うつ病の勉強会                                                         |
| ・会員数が増え職能別の活動も、予算や研修など専門性のある活動が可能になる                                            |
| ・助産分野ならアドナンスMWの単位となるような研修を組むと参加者が増えると思う                                         |
| ・企画側は準備時間を短くできることが必須                                                            |
| ・参加は小規模で参加しやすいもの                                                                |
| ・組合費の引き下げ                                                                       |
| ・大変な中参加するので特典やポイントのようなものがあればいい                                                  |
| ・地域のことを知るイベントや他の施設の人と語らい、未来に向けてアイデア意見活動を協会としておこなえる                              |
| ・現在どのように支部活動が行われているのかを理解していない                                                   |
| ・強制参加的な感じになりやすいので希望者少なくてもできるような内容にしてほしい                                         |
| ・可能になったら、食事会を交流の場としてもいいのでは                                                      |
| ・今までどんな活動していたか印象が薄い、沖縄やアメリカの病院見学ツアー                                             |
| ・部会の活動がわかるように、オンライン講演会（期間限定も含む）で参加しやすくする。任意でアドレス登録案内が来る                         |
| ・同診療科看護師との相談会                                                                   |
| ・同年齢の会員との交流                                                                     |
| ・オンライン研修等の活用で自宅でも参加できる                                                          |
| ・地域保健、保健師ジャーナル等でとりげられているトピックスについて支部内での活動報告や講師を招いた勉強会（Web等使いながら）                 |
| ・支部内の他市町の取り組み等を知る発表等の機会があると良い                                                   |
| ・コロナで集まって研修ができなかった、集まれる研修があるといい                                                 |
| ・これからの看護師を育てるために、看護に関係なく人間性や感性を育む講演会                                            |
| ・地域に埋もれている看護師に就職できるように援助できるイベント。（社会支援の提案、就労支援の具体的提示島、相談会、小さい子供や要介護者を抱えている人の就労島） |
| ・若い人も参加でき交流できるような場                                                              |
| ・体力向上になるような企画                                                                   |

|                                             |
|---------------------------------------------|
| ・ 主任レベルの交流会や研修会、意見交換会                       |
| ・ アプリなどによる情報発信や交流                           |
| ・ 楽しく実践する腰痛体操                               |
| ・ 認知症患者との対応や言葉遣いの実践をステージ発表のようにお互いに楽しく出来たらいい |